

## テーマ

### 「街の雰囲気と融合する空間」

- ・清水町は豊かな大地が育む畑作と酪農が盛んな街。自然で北海道らしい広々とした町。そんな自然豊かな町の雰囲気を壊さないよう外観や内装のプランニングをしたいと思いこのテーマにした。

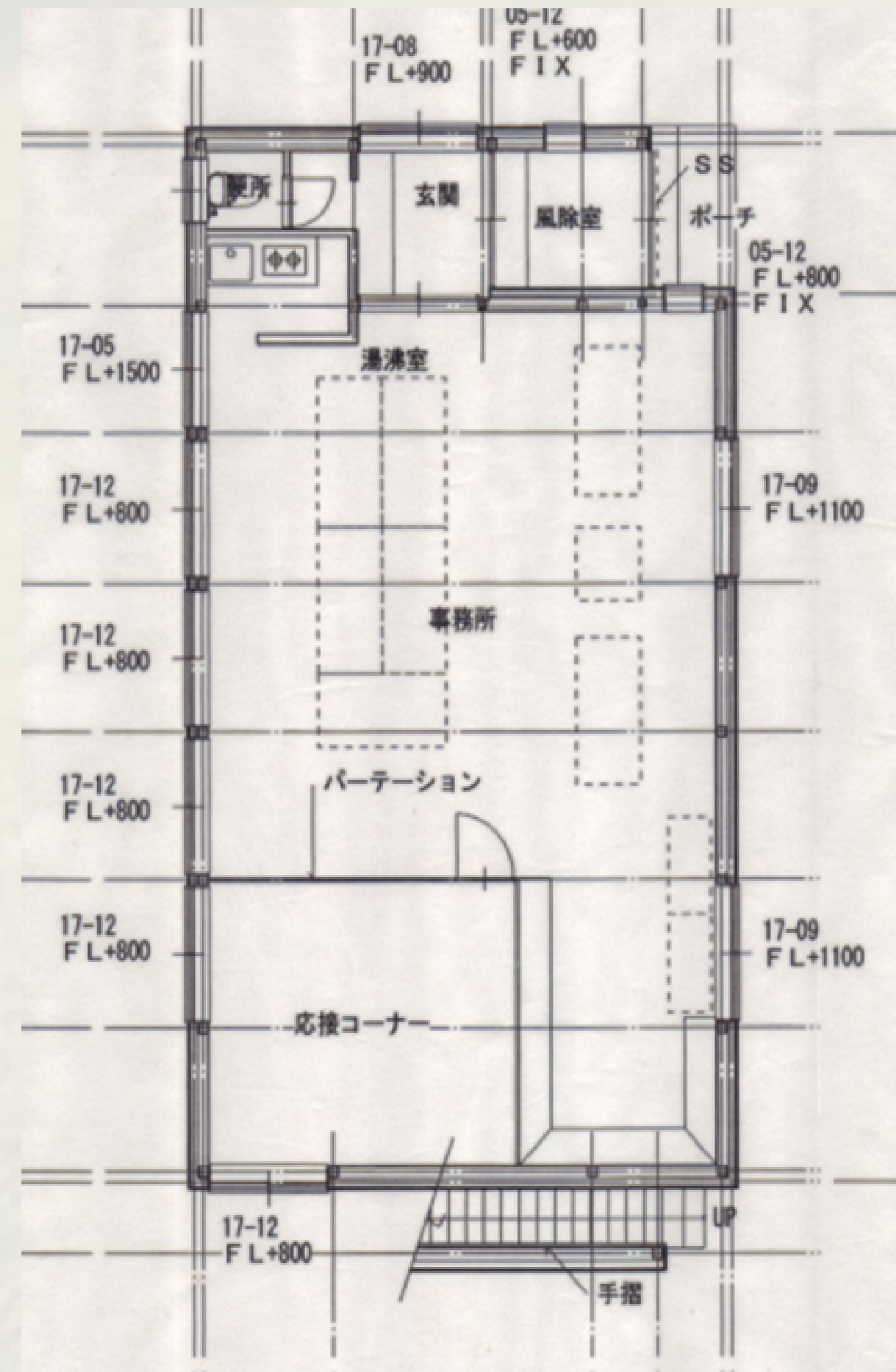
## コンセプト

### 「Funcutional Space」 -機能的な空間-

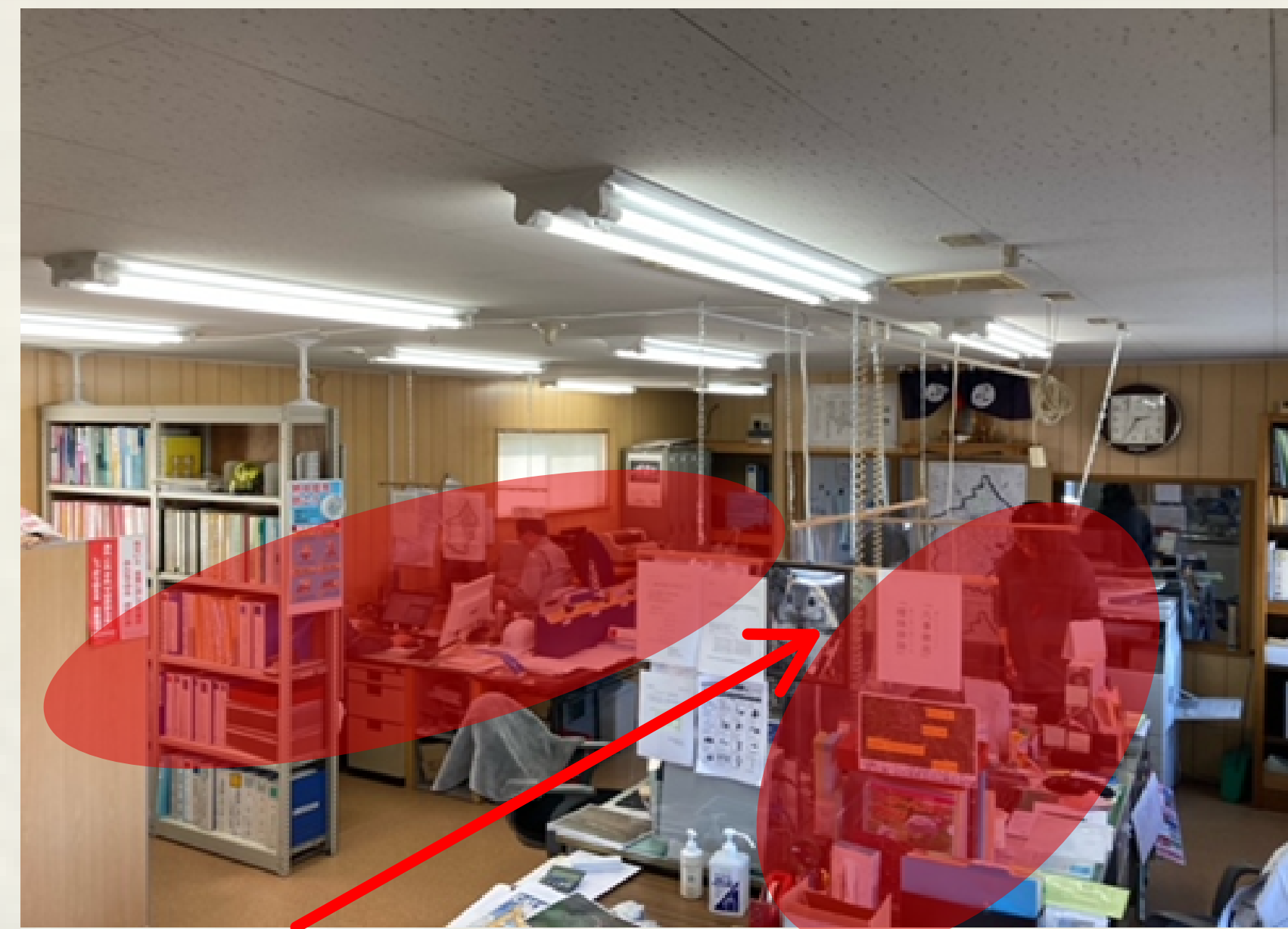
- ・コンセプトは機能的な空間としお客様の導線や従業員の導線等を考えプランニングを進めた。

## 1F

### before



### 問題点



- ・お客様が通る導線から事務所部分が見えてしまい個人情報が見えてしまう。

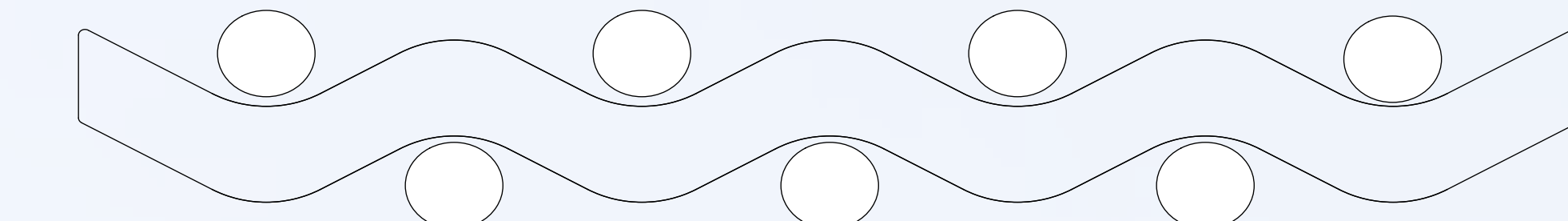
- お客様の導線
- 事務所スペース

- ・簡単な契約やお支払いに来たお客様を玄関で待たせるという形になり満足なお客様対応ができない。

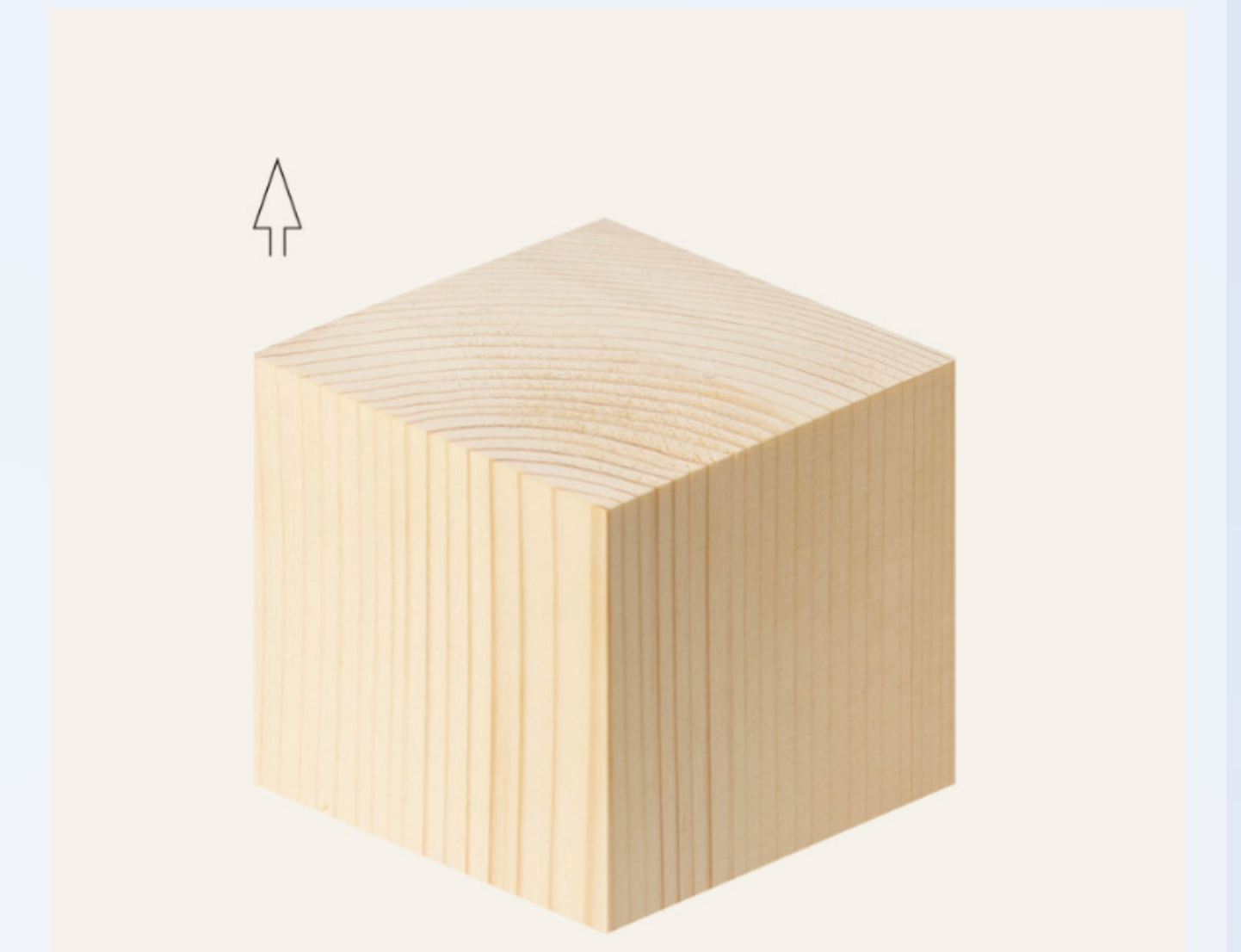


## 家具図

### 「テーブル」



- ・事務所が小さめなのでそれに合わせ形をうねうねさせ、椅子の位置をずらせるのでどこに座っても会話ができるようにした。



トドマツ

北海道で最も多い針葉樹。材質は柔らかく木目が通っており、その白さはとても美しい。建築材から産業用資材まで、用途は幅広い。

## after 解決策

- ・風除室と玄関を繋げ、待合室を作りお客様の案内もスムーズにできるようにした。

- お客様の導線
- 従業員の導線

- ・事務所とお客さんのスペースを分け個人情報を守れる空間にした。

- ・全体的に緑を増やし自然豊かな雰囲気にした。

